

大阪城・エッゲンベルグ城友好城郭提携10周年記念

外交の舞台・大阪城

大阪城

世界遺産 エッゲンベルグ城



(グラーツ市観光局提供)

祝いの祭典
音色の共演



大阪城の秋まつり2019 11/3(日・祝)・4(月・振休) 大阪城天守閣前本丸広場 11時から16時 料金:無料
※但し、天守閣へは別途入場料が必要です

古

箏演奏
佐方(ウーファン)



ク

ポップス
ラシック



桜花昇ぼる

沙月梨乃

唐

人踊り
分部町唐人踊保存会



オ

豊田喜代美
ペラ歌唱



古 箏、クラシック×ポップス、唐人踊り

古箏演奏

出演: 伍芳(ウー・ファン)
時間: 11時～ / 14時～



文禄5年(=慶長元年、1596)9月1日、第一次朝鮮出兵(文禄の役)の講和のため、豊臣秀吉は大坂城本丸の千疊敷御殿において、明国皇帝の勅使と会見を行いました。今回のイベントでは、明の時代をはるか遡る紀元前の昔から中国に伝えられてきた古箏を、大阪市の姉妹都市である中国・上海市の出身で、日本で活躍する伍芳が演奏します。古箏は、雅楽とともに8世紀に日本へと伝わり、日本の琴の原型となりました。

伍芳(ウー・ファン) プロフィール

中国古箏演奏家。中国・上海生まれ。1990年上海音楽学校を首席で卒業し、来日。1996年に東芝EMIよりデビュー。サクソ奏者KENNY G、南こうせつ、など数々のアーティストと共演。2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行う。2015年神戸市文化奨励賞を受賞。2019年通算14枚目のアルバム「KOTOKOTO FANTASIA〜箏箏夢絃〜」を発売。

Classical Music×Popsミニコンサート 「RESONATE」(リゾネイト)

出演: 桜花昇ぼる、沙月梨乃
演奏: 松岳一輝バンド
時間: 12時～ / 15時～

11/3
(日・祝)



オーストリアといえば、何と言ってもクラシック音楽です。そのクラシックの美しい旋律に日本語のオリジナル歌詞を乗せ、独自の世界観で歌う沙月梨乃と、女優・歌手・講談師として活躍中の元OSK日本歌劇団トップスターの桜花昇ぼるによる、今回のイベントのためだけのスペシャルデュオステージです。モーツァルトに代表されるオーストリアの作曲家をはじめ、様々なクラシック音楽にポップスアレンジを加えた楽曲やオリジナル曲を、OSK日本歌劇団出身で同期生の2人が紡ぎます。

桜花昇ぼる プロフィール

元OSK日本歌劇団トップスター。現在、女優・歌手・講談師 旭堂南桜・日本舞踊家 花柳寛おう昇として活躍中。

沙月梨乃 プロフィール

元OSK日本歌劇団娘役トップスター。現在、女優・歌手として関西を中心に活動中。

大阪城天守閣

大阪のシンボルとして親しまれている大阪城天守閣。内部は歴史博物館で、豊臣秀吉や大阪城の歴史をさまざまな文化財や映像・模型などで分かりやすく紹介。また、展望台からの眺望、兜・陣羽織の試着体験も楽しめます。

■入館料 大人600円

※中学生以下、大阪市在住65歳以上の方(要証明)、障がい者手帳等ご持参の方は無料

■開館時間 9時から17時(入館は閉館の30分前まで)

※詳しくはホームページをご覧ください。

〒540-0002 大阪市中央区大阪城1番1号

電話 06-6941-3044 FAX 06-6941-2197 <https://www.osakacastle.net/>

■交通機関

()は地下鉄出口番号

※いずれの駅からも徒歩約15分～20分

□Osaka Metro谷町線:谷町四丁目駅(1-B)、天満橋駅(3) □Osaka Metro中央線:谷町四丁目駅(9)、森ノ宮駅(1,3-B) □Osaka Metro長堀鶴見緑地線:大阪ビジネスパーク駅(1)、森ノ宮駅(3-B) □JR大阪環状線:大阪城公園駅、森ノ宮駅 □JR東西線:大阪城北詰駅 □京阪電車:天満橋駅、京橋駅 □近鉄電車:鶴橋駅下車 JR森ノ宮駅またはJR大阪城公園駅 □南海電車:新今宮駅下車 JR森ノ宮駅またはJR大阪城公園駅 □大阪シティバス:大手前、馬場町 □大阪水上バス:大阪城港、八軒家浜船着場

特別展

「豊臣外交」

2019年10月12日(土)から11月17日(日)

大阪城天守閣3・4階展示室

わが国が広く、深く外国と交際した豊臣時代に、国内では舶来の文物に影響された新しい文化が生まれました。いっぽう豊臣秀吉は外国に対して尊大で高圧的な態度を示しながらも、彼一流の手法による外交を展開しました。本展ではこの時代の対外交と摩擦に目を向けつつ、虚々実々の豊臣外交を追いかけます。



山中長俊書状(小浜市教育委員会蔵)

、オペラ。大阪城で楽しむ音楽の秋！

三重県指定無形民俗文化財

とうじん 唐人踊り

出演：わげべちよう 分部町唐人踊保存会

時間：11時～ / 14時～



豊臣秀吉の死によって朝鮮出兵が終わり、徳川幕府が政治の実権を握ると、日本と朝鮮の間で和約が成立し、朝鮮通信使が来朝するようになります。慶長12年(1607)の第1回を皮切りに、將軍の代替わりや国の慶事の際に派遣されました。江戸に向かう通信使は対馬、壱岐、赤間関を通り瀬戸内を海路で進み、途中大坂で上陸して大坂の学者や文人たちと盛んに交流を行いました。三重県津市に伝わる「唐人踊り」はこの朝鮮通信使の行列の様子を模したもので、黄・白・赤色の上着や面、チャルメラ風のラッパなどが異国情緒を感じさせます。



オペラ歌唱

『Mulier fortis(ムリエール・フォルティス) 勇敢な婦人(細川ガラシャ)』より

ソプラノ：豊田喜代美

リユート：高本一郎

時間：12時～ / 15時～

11/4
(月・振休)



『Mulier fortis/勇敢な婦人(細川ガラシャ)』は、戦国武将細川忠興の正室で、キリシタンとして知られる細川ガラシャ(明智たま)をモデルとして制作され、1698年に神聖ローマ帝国の首都ウィーンのパプスブルグ王宮内で初演されたオペラです。ガラシャは慶長5年(1600)の関ヶ原合戦の際、夫・忠興が与する東軍と敵対した石田三成方西軍の人質となることを断固拒否しました。キリシタンは自害が禁じられているため、家臣に喉を突かせ、大坂城内玉造の細川屋敷において最期を遂げました。ヨーロッパからはるか離れた東洋の地でキリスト教に深い理解を示した女性の死は、イエズス会宣教師によってヨーロッパに伝えられてオペラとなり、とりわけパプスブルグ家の女性に愛され、彼女たちに大きな影響を与えたとされています。17世紀にウィーンで制作・上演された細川ガラシャを主人公とするオペラの楽曲が、ガラシャ最期の地大阪城で甦ります。

豊田喜代美 プロフィール

声楽家。日本を代表するソプラノの一人。ドイツ・ケルン音楽大学に留学。ウィーン、ミラノで研修。ドイツ各地や米国・カーネギーホール小ホール、シラキウス交響楽団をはじめ、英国RBCウェールズ交響楽団、オランダ・北オランダ交響楽団他、国内外のオーケストラに招かれ活躍。サントリー音楽賞を受賞。オペラ『Mulier fortis/勇敢な婦人(細川ガラシャ)』の日本初演(2013)。北陸先端科学技術大学院大学修了(博士/知識科学)。

ゆかりの地 魅力展

大阪城と外交関係にあったゆかりの地、ならびに今回のイベントに出演いただく自治体の観光情報や特産品を紹介いたします。

◎オーストリア

エッゲンベルグ城のあるグラーツは、シュタイアーマルク州の州都で、ウィーンに次ぐオーストリア第二の都市。シユロスベルク(城山)に建つ時計台が町の象徴で、旧市街とエッゲンベルグ城が世界遺産に登録されています。市庁舎の前に立つのがハプスブルク帝国の皇帝フランツ2世の弟ヨハン大公の像。ヨハン大公は研究と教育を目的に博物館ヨアネウムを設立しました。シュタイアーマルク州はオーストリアワインの産地として著名です。



グラーツの街並みと時計台

◎フランス

最後の將軍徳川慶喜は慶応3年(1867)に、イギリス・フランス・オランダ・アメリカの公使と大坂城の本丸御殿で会見を行いました。それから150年後の昨年、大阪城は、フランス・ナント市のブルターニュ大公城と友好提携を締結しました。ブルターニュ大公城は、フランス王アンリ4世が「ナントの勅令」を発した城として世界的に有名です。りんごの果汁を自然発酵させたシードルはブルターニュ地方で生まれたお酒です。



ブルターニュ大公城

◎三重県津市

慶長13年(1608)、築城の名手として知られる藤堂高虎が伊勢・伊賀二ヶ国の領主として入封し、津城を改修するとともに城下町を整備し、現在の津の町の礎を築きました。城下に参宮街道を引き入れ、交通の要衝となった津は、伊勢神宮へと向かう多くの参拝客で賑わい、「伊勢は津で持つ、津は伊勢で持つ」尾張名古屋は城で持つ」と謳われました。



津城

プログラム

11/3 (日・祝)
13:00~

大阪城
エッゲンベルグ城
友好城郭提携10周年
記念式典

開催

	11/3 (日・祝)	11/4 (月・振休)
11:00	古箏演奏	唐人踊り
12:00	Classical Music×Popsミニコンサート	オペラ歌唱
14:00	古箏演奏	唐人踊り
15:00	Classical Music×Popsミニコンサート	オペラ歌唱

イベント内容は予告なく変更、または中止になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エッゲンベルグ城

オーストリアのグラーツ市にあるエッゲンベルグ城は、神聖ローマ皇帝フェルディナント2世の政治顧問をつとめた公爵ハンス・ウィルリッヒ・フォン・エッゲンベルグが1625年に築いた城です。この城で平成18年(2006)9月、豊臣秀吉が亡くなる前後の大坂城と城下町を描いた貴重な屏風絵「豊臣期大坂図屏風」が発見されました。この「豊臣期大坂図屏風」の3年間にわたる共同研究を経て、平成21年(2009)、大阪城とエッゲンベルグ城は友好城郭提携を結びました。

外交の舞台・大阪城

今年は、日本オーストリア友好150周年を迎え、また大阪城とオーストリアのエッゲンベルグ城が平成21年(2009)に友好城郭提携を結んでから10周年の記念イヤーにあたります。本イベントでは、豊臣秀吉の時代から幕末、そして、平成7年(1995)にはAPEC首脳会議、今年はG20大阪サミットの夕食会が開催されるなど現代に至るまで、たびたび重要な外交の舞台となってきた大阪城をテーマに、関連する地域や団体による芸能の披露や観光情報の発信で各地の魅力を紹介します。

日本オーストリア友好150周年記念事業

主催：大阪城天守閣、大阪城・エッゲンベルグ城友好城郭提携10周年記念事業実行委員会
後援：オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム

記念フォーラム

大阪城・エッゲンベルグ城友好城郭提携10周年記念フォーラム

グラーツ・エッゲンベルグ城の魅力と「豊臣期大坂図屏風」



豊臣期大坂図屏風(エッゲンベルグ城提供)

令和元年11月2日(土) / 13時~16時(受付:12時30分~)

大阪歴史博物館 4階 講堂

〒540-0008 大阪市中央区大手前4丁目1-32

(Osaka Metro中央線・谷町線 谷町四丁目駅下車、大阪シティバス 馬場町)

[出演]



ヴォルフガング・ムヒツェ
シュタイアーマルク州立
博物館ヨアネウム館長



ポウル・シュスター
エッゲンベルグ城
主任学芸員



北川 央
大阪城天守閣館長

[司会]



朝宮真由
元宝塚歌劇団男役スター

[定員] 280名(事前申込制)

[料金] 無料 ただし、大阪歴史博物館の展示室入場の場合は観覧料が必要

[主催] 大阪城・エッゲンベルグ城友好城郭提携10周年記念事業実行委員会
(構成:大阪市、大阪城パークマネジメント株式会社)

[後援] オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム

申込

●申込方法 往復はがきに次の項目を明記のうえ、下記の申込先までお送りください。
【返信はがき】住所、電話番号、参加者全員の氏名・フリガナ
【返信はがき】代表者住所、代表者氏名 注)宛名欄に必ず記入してください。
注)1通で2名までお申込みいただけます。

●申込先 〒553-0005 大阪市福島区野田1-1-86 中央卸売市場本場 業務管理棟12階
大阪市経済戦略局 観光部観光課(集客拠点担当)「エッゲンベルグ城記念フォーラム」係

●申込締切 **令和元年10月15日(火曜日)消印有効**

●問合せ先 大阪市経済戦略局 観光部観光課(集客拠点担当)
【電話】06-6469-5164 【ファックス】06-6469-3896

[注意事項] 申込者多数の場合は抽選となり、抽選結果は当落に関わらず10月25日(金曜日)頃までに返信はがきにてお知らせします。申込みいただいた個人情報については本イベント以外の利用はいたしません。